

2025年9月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年 11月 14日
東

上場会社名 株式会社ラングロブ 上場取引所
コード番号 419A URL <https://rungleobe.jp/>
代表者 代表取締役社長 土居 信一
問合せ先責任者 常務取締役 田渕 及 TEL 078-451-1033
定時株主総会開催予定日 2025年 12月 18日 配当支払開始予定日 —
発行者情報提出予定日 2025年 12月 18日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	9,939	4.3	403	1.9	382	△1.4	266	△2.8
2024年9月期	9,526	32.5	395	237.9	387	206.5	274	219.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	177.96	—	12.7	6.5	4.1
2024年9月期	183.03	—	14.9	7.3	4.2

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 —百万円 2024年9月期 —百万円

(注) 1. 当社は、2025年2月28日付で普通株式1株につき150株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	6,240	2,241	35.9	1,494.14
2024年9月期	5,568	1,974	35.5	1,316.18

(参考) 自己資本 2025年9月期 2,241百万円 2024年9月期 1,974百万円

(注) 当社は、2025年2月28日付で普通株式1株につき150株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	101	△699	511	449
2024年9月期	334	△65	18	535

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年9期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	0.00	0.00	0.00		—	

3. 2026年9月期の業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	10,280	3.4	428	6.3	403	5.7	286	7.4	191.18

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年9月期	1,500,000株	2024年9月期	1,500,000株
2025年9月期	一株	2024年9月期	一株
2025年9月期	1,500,000株	2024年9月期	1,500,000株

（注）当社は、2025年2月28日付で普通株式1株につき150株の割合で株式分割を行いました⁶、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境が徐々に改善する中、各種経済政策の効果もあり、景気は緩やかな回復が続く事が期待されます。しかしながら、米国の通商政策の影響による景気の下振れが我が国の景気動向を下押しするリスクもあります。

また、物価上昇の継続により個人消費の伸び悩み、金融資本市場の変動等、不透明な状況が続いております。

このような環境の中、中古車業界におきましては、事業年度期間の2024年10月から2025年9月までの国内中古車登録台数は6,516千台(前年同期比0.6%増)と前年を上回る結果となりました。車種別では、普通登録台数が3,180千台(前年同期比0.5%増)であり、軽自動車の登録台数が2,866千台(前年同期比0.9%増)という結果となりました。(出典:一般社団法人日本自動車販売連合会統計データ・一般社団法人全国軽自動車協会連合会統計データ)

また、昨今中古車販売店において、法令違反案件が散見されます。当社におきましては、法令違反に該当する不適切案件は確認できませんでしたが、今後当社が成長していくためにも、中古車業界のマイナスイメージを払拭するべく経営管理体制の強化を図って参ります。

出店状況に関しては、新店舗として2025年1月に「BMWモトラッド神戸」をオープンいたしました。当社としては、初めての二輪の新車販売事業となります。また、2025年6月には「ワンゼット宝塚店」をオープンいたしました。鈑金事業と買取事業に特化してまいります。2025年8月には「ワンゼット春日井・小牧店」をオープンいたしました。東海地区での出店は初めてとなります。

これで中古車販売店は、関西5店舗、東海1店舗 四国1店舗となり、店舗数は7店舗となりました。

新車販売店舗は関西2店舗、四国1店舗の3店舗となります。

その結果、当事業年度における店舗数は10店舗となりました。

売上高は9,939,462千円(前年同期比4.3%増)、営業利益は403,322千円(前年同期比1.9%増)、経常利益は382,161千円(前年同期比1.4%減)、当期純利益は266,943千円(前年同期比2.8%減)となりました。

なお、当社グループは自動車販売及びその附帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は2,724,807千円で、前事業年度末に比べ101,778千円増加しております。現金及び預金の減少85,831千円、商品の増加189,481千円、未収入金の減少47,228千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は3,515,877千円で、前事業年度末に比べ570,285千円増加しております。建設仮勘定の増加318,617千円、関係会社株式の増加50,000千円、長期貸付金の増加31,410千円、関係会社長期貸付金の増加95,626千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は2,207,749千円で、前事業年度末に比べ217,256千円増加しております。短期借入金の増加183,124千円、1年内返済予定の長期借入金の増加155,299千円、未払法人税等の減少122,576千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は1,791,725千円で、前事業年度末に比べ187,863千円増加しております。長期借入金の増加176,718千円がその主な変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は2,241,209千円で、前事業年度末に比べ266,943千円増加しております。これは当期純利益の計上266,943千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は449,525千円(前事業年度末比85,831千円減少)となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは101,572千円の収入(前年同期は334,408千円の収入)となりました。これは主に税引前当期純利益382,161千円、減価償却費112,631千円、棚卸資産の増加額283,006千円、法人税等の支払額227,230千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは699,348千円の支出(前年同期は65,277千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出410,784千円、貸付けによる支出175,442千円、長期貸付金の回収による収入117,970千円、関係会社貸付けによる支出151,000千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは511,944千円の収入(前年同期は18,848千円の収入)となりました。これは短期借入金の純増加額183,124千円、長期借入による収入609,000千円、長期借入金の返済による支出276,983千円によるものです。

(4) 今後の見通し

当社の事業を取り巻く環境は、不安定な世界情勢や金融資本市場の変動等の影響により、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。国内の自動車販売業界につきましては、物価の上昇、少子化や若年層の自動車離れもあり、市場の拡大を見込むことは難しい状況が続くものと思われませんが、引き続き価格以上の価値を持つ良質車を追求し、お客様の人生を豊かに彩る一台をお届けできますよう努めてまいります。

また、2026年オープン予定の新車ディーラーの新店舗の準備、2025年6月にオープンのワンゼット宝塚、8月にオープンのワンゼット春日井・小牧の収益安定化を進めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	535,357	449,525
売掛金	33,767	24,519
商品	1,851,529	2,041,010
貯蔵品	7,813	19,014
前渡金	39,978	21,847
前払費用	7,071	10,048
未収入金	49,377	2,148
短期貸付金	85,218	111,279
関係会社短期貸付金	—	30,204
その他	12,915	15,210
流動資産合計	2,623,029	2,724,807
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	655,166	669,893
構築物(純額)	52,673	48,741
機械及び装置(純額)	8,473	6,770
車両運搬具(純額)	91,164	108,913
工具器具備品(純額)	4,926	4,144
土地	1,781,890	1,789,718
リース資産	—	2,582
建設仮勘定	15,363	333,981
有形固定資産合計	2,609,660	2,964,747
無形固定資産		
ソフトウェア	12,663	10,782
ソフトウェア仮勘定	—	6,000
のれん	2,999	25,173
無形固定資産合計	15,663	41,955
投資その他の資産		
関係会社株式	—	50,000
長期貸付金	272,854	304,265
関係会社長期貸付金	—	95,626
保険積立金	18,915	20,238
長期前払費用	239	1,010
繰延税金資産	17,621	7,056
その他	10,637	30,978
投資その他の資産合計	320,268	509,174
固定資産合計	2,945,592	3,515,877
資産合計	5,568,621	6,240,684

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,312	45,930
短期借入金	1,187,757	1,370,882
1年内返済予定の長期借入金	203,632	358,931
リース債務	—	534
未払金	137,665	148,002
未払費用	3,039	2,440
未払法人税等	149,829	27,252
未払消費税等	41,251	11,626
前受金	248,085	224,377
預り金	11,907	13,865
前受収益	—	1,100
賞与引当金	3,887	721
その他	124	2,085
流動負債合計	1,990,492	2,207,749
固定負債		
長期借入金	1,601,811	1,778,529
リース債務	—	2,635
資産除去債務	2,050	2,061
その他	—	8,500
固定負債合計	1,603,861	1,791,725
負債合計	3,594,354	3,999,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	1,203	1,010
繰越利益剰余金	1,923,063	2,190,199
利益剰余金合計	1,924,266	2,191,209
株主資本合計	1,974,266	2,241,209
純資産合計	1,974,266	2,241,209
負債純資産合計	5,568,621	6,240,684

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	9,526,183	9,939,462
売上原価	8,322,402	8,558,806
売上総利益	1,203,780	1,380,656
販売費及び一般管理費	808,039	977,333
営業利益	395,741	403,322
営業外収益		
受取利息	41	2,889
受取保険料	—	3,947
雑収入	6,072	12,890
営業外収益合計	6,113	19,727
営業外費用		
支払利息	14,214	31,888
上場関連費用	—	9,000
営業外費用合計	14,214	40,888
経常利益	387,641	382,161
特別利益		
固定資産売却益	33,410	—
特別利益合計	33,410	—
税引前当期純利益	421,052	382,161
法人税、住民税及び事業税	159,929	104,654
法人税等調整額	△13,415	10,564
法人税等合計	146,513	115,218
当期純利益	274,538	266,943

売上原価明細書

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)			当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)		
区分	金額(千円)		構成比 (%)	金額(千円)		構成比 (%)
I 商品売上原価						
1 期首商品棚卸高	1,714,656			1,851,732		
2 当期商品仕入高	7,768,670			7,963,876		
合計	9,483,327			9,815,609		
3 期末商品棚卸高	1,851,732			2,042,110		
4 商品評価損	△2,872	7,628,723		896	7,774,395	
II サービス売上原価						
1 材料費	183,668		26.5	197,511		25.2
2 労務費	112,521		16.2	120,314		15.3
3 経費 ※1	397,490		57.3	466,584		59.5
当期総サービス費用		693,679	100.0		784,410	100.0
売上原価		8,322,402			8,558,806	

※1 主な内訳は次のとおりです。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注費	170,861	212,282
租税公課	101,475	111,292

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	421,052	382,161
減価償却費	97,272	112,631
のれん償却額	3,272	7,442
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,013	△3,165
受取利息及び受取配当金	△41	△2,889
支払利息	14,214	31,888
上場関連費用	—	9,000
固定資産売却損益(△は益)	△33,410	—
売上債権の増減額(△は増加)	68,754	9,248
未収入金の増減額(△は増加)	3,581	7,228
棚卸資産の増減額(△は増加)	△140,622	△283,006
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,600	42,618
未払金の増減額(△は減少)	19,851	36,662
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,146	△28,719
その他流動資産の増減額(△は増加)	△36,963	14,063
その他流動負債の増減額(△は減少)	22,518	△19,215
その他	△39,989	43,055
小計	392,757	359,006
利息及び配当金の受取額	41	2,889
利息の支払額	△15,069	△33,092
法人税等の支払額	△43,319	△227,230
営業活動によるキャッシュ・フロー	334,408	101,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△251,019	△410,784
有形固定資産の売却による収入	281,240	—
無形固定資産の取得による支出	△3,073	△8,120
関係会社株式の取得による支出	—	△50,000
貸付けによる支出	△214,423	△175,442
長期貸付金の回収による収入	122,569	117,970
関係会社貸付けによる支出	—	△151,000
関係会社貸付金の回収による収入	—	25,170
敷金の差入による支出	—	△15,118
事業譲受による支出	—	△30,000
その他	△570	△2,024
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,277	△699,348
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△175,899	183,124
長期借入による収入	655,372	609,000
長期借入金の返済による支出	△460,624	△276,983
上場関連費用の支出	—	△3,000
その他の支出	—	△197
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,848	511,944
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	287,980	△85,831
現金及び現金同等物の期首残高	247,376	535,357
現金及び現金同等物の期末残高	535,357	449,525

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)
当社は、自動車販売及びその附帯業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	1,316円18銭	1,494円14銭
1株当たり当期純利益	183円03銭	177円96銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は2025年2月13日開催の当社取締役会の決議に基づき、2025年2月28日付で普通株式1株につき150株の株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	274,538	266,943
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	274,538	266,943
普通株式の期中平均株式数(株)	1,500,000	1,500,000

(重要な後発事象)
該当事項はありません。